

リーダーが押さえておくべき会計知識 1日で学ぶ!【虎ノ門開催】 はじめての経営数字

虎ノ門 キャンパス

財務・管理会計

※中小企業大学校では、新型コロナウイルス感染症の予防対策を進めております。

研修のねらい

厳しい経営環境下で中小企業が成長・発展していくためには、経営層や財務会計担当者だけでなく事業部門を支えるリーダーが決算書の見方を理解し、全社的に「経営数字」の視点で経営課題に取り組み、利益を確保していくことが重要です。また、昨今の目まぐるしく変化する経営環境の中で、事業部門における判断、意思決定は一層複雑化しており、勘や経験に過度に頼ることなく客観的な評価である自社の「経営数字」を活かしていくことが有効となります。

本研修では決算書の見方を身につけ、経営状態やお金の流れ、収益構造を把握する勘所を理解するとともに、「経営数字」を実務に活かすポイントや方法について学びます。

研修のポイント

- 決算書（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）の見方を学びます。
- 決算書から経営状態や収益構造を読み解くポイントを学びます。
- 「経営数字」を実務に活かすポイントや方法を学びます。

研修期間

2023年8/30(水)

対象者

管理者、新任管理者

- ・経営数字を実務に活かしたい事業責任者やその候補者
- ・財務・会計に苦手意識のある方
- ・決算書の見方が分かるようになりたい方

定員 20名

受講料 16,000円(税込)

会場

中小機構 本部

東京都港区虎ノ門 3-5-1
虎ノ門37森ビル9階 会議室

月日	時間	科目	内容
8/30 水	9:20-9:30	オリエンテーション	
	9:30-10:30	リーダーに必須な知識・スキルとしての経営数字	リーダーが「経営数字」を実務に活用していく必要性、有効性を理解し、その実践のポイントについて学びます。 ・リーダーに求められる「利益感覚」「コスト意識」 ・経営数字を活用する有効性とその実践のポイント
	10:30-14:30 (昼休 12:30-13:30)	経営数字の基本	経営数字を活用する上で必要となる決算書の見方のポイントを学びます。 ・決算書とは（意義・目的、種類と関係性、決算書の成り立ちなど） ・貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書とは（役割・必要性、構造、読み取れることなど） ・決算書の見方のポイント
	14:30-16:30	経営数字の実践的活用法	明日から実践できる経営数字の活用法を学びます。 ・収益構造を把握するポイント ・補助金、融資や与信管理等に活かすポイント ・事業活動のPDCAサイクルの評価に活かすポイント ・事例から学ぶ実践的活用のヒント
16:30-16:40	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介(敬称略)



久保公認会計士事務所 代表
久保 道晴(くぼ みちはる)

2006年、公認会計士試験に合格し、あずさ監査法人(現 有限責任あずさ監査法人)に入所。2011年に退職、経営コンサルティング会社を起業し、税理士法人の経営にも参画。東日本大震災時の中小企業再生支援で後継者育成の重要性に気づき、事業を後継者育成に特化。「3つの資格(公認会計士・税理士・中小企業診断士)」で会計戦略・財務戦略・経営戦略の面から育成支援を行う。

こんなところ! 東京校

受講風景や研修の様子はこちらからご覧頂けます。
事前確認で、安心して受講できる! / facebook





申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。
インターネットにてお申込ください。

- ※中小企業の定義はHP等でご確認いただくか、当校までお問合せください。
土業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。
- ※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。
応募状況は、HPでもご確認いただけます。



お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東大和市桜が丘 2-137-5

URL <https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo> ※インターネットからお申し込みができます。

TEL 042-565-1207 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp



受講決定と受講料の納入

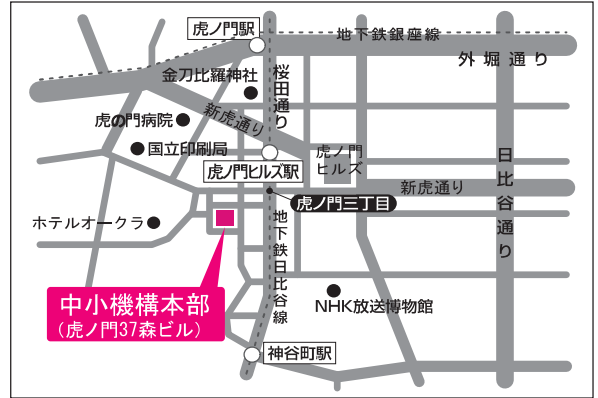
受入決定後、開講日の約1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。(恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください)。

※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします(2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします)。



中小企業基盤整備機構本部 交通アクセス

中小企業基盤整備機構 本部9階 会議室
(港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル9階)



- 東京メトロ 日比谷線 ● 虎ノ門ヒルズ駅 A1, A2出口から徒歩3分
- 神谷町駅 4b出口から徒歩6分
- 東京メトロ 銀座線 ● 虎ノ門駅 2番出口から徒歩10分

※受講生用の駐車・駐輪設備がございませんので、受講にあたっては電車・バス等の公共交通機関でお越しください。

インターネットによるお申込み方法

1 ホームページにアクセス

受講したい研修が決まったら、中小企業大学校のホームページにアクセス。

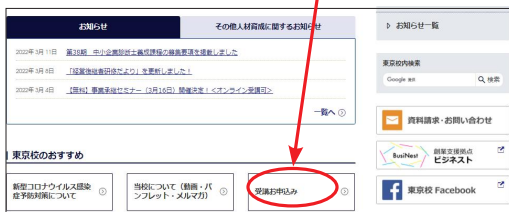
【東京校ホームページ】

<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo/index.html>

中小企業大学校 東京校 ※PCでの申込みが便利です。

2 受講申込み

東京校トップページ下部「受講お申込み」をクリックします。



3 Web申込み

「Web申込み」をクリック。 ※研修詳細ページからも申込みできます。



ご希望の研修コースをプルダウンしてお選びください。

以下必要事項をご記入ください。



4 確認画面 ▶ 申込み実行

申し込み画面に必要な事項を入力後「確認画面へ」をクリックします。



内容が正しければ、「申込み実行」をクリック。



申込完了後東京校から確認メールが送付されます。

※確認メールが届かない場合や確認メールの内容が異なる場合は、お手数ですが東京校までご連絡ください。

次回からのお申込みが簡単に!

Web企業IDを登録がおすすめ!

Web企業IDを登録することで、次回からの申込みがより簡単に!ぜひ、この機会にご登録ください。

登録方法

受講申込みのページ「事務連絡担当者」欄にある「Web企業IDの登録」で「可」を選択してください。



- ・初回お申込み完了後、ご登録のe-mailアドレス宛に「お申込み受付の確認メール」が送信されます。
- ・内容に従い、必ずWeb企業IDのパスワード設定をお願いします。
- ・次回以降は「Web企業IDを登録」欄にIDと設定したパスワードを入力しログインしていただくと企業情報などが自動で入力されるほか、過去の申込履歴をご覧いただけます。

コース名	1日で学ぶ! はじめての経営数字【虎ノ門開催】 リーダーが押さえておくべき会計知識				
研修のねらい	<p>厳しい経営環境下で中小企業が成長・発展していくためには、経営層や財務会計担当者だけでなく事業部門を支えるリーダーが決算書の見方を理解し、全社的に「経営数字」の視点で経営課題に取り組み、利益を確保していくことが重要です。また、昨今の目まぐるしく変化する経営環境の中で、事業部門における判断、意思決定は一層複雑化しており、勘や経験に過度に頼ることなく客観的な評価である自社の「経営数字」を活かしていくことが有効となります。</p> <p>本研修では決算書の見方を身につけ、経営状態やお金の流れ、収益構造を把握する勘所を理解するとともに、「経営数字」を実務に活かすポイントや方法について学びます。</p>				
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> ・決算書（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）の見方を学びます。 ・決算書から経営状態や収益構造を読み解くポイントを学びます。 ・「経営数字」を実務に活かすポイントや方法を学びます。 <p>◆本コースでの学習と併せて、下記コースをご活用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「No.37 キャッシュフロー重視による利益・資金計画」2023年10月25日（水曜）～10月26日（木曜）/11月28日（火曜）～11月29日（水曜）〈全4日間〉 ・「No.19 ビジネスに役立つデータの読み解き方」2023年11月21日（火曜）～ 11月22日（水曜）〈2日間〉 				
研修期間	2023年8月30日（水曜） <1日間>				
対象者	管理職、新任管理職	定員	20名	受講料	16,000円
	<ul style="list-style-type: none"> ・経営数字を実務に活かしたい事業責任者やその候補者 ・財務・会計に苦手意識のある方 ・決算書の見方が分かるようになりたい方 				

日付	時間	科目	内容	講師
8/30 (水)	9時20分～9時30分	オリエンテーション		中小企業大学校担当職員
	9時30分～10時30分	リーダーに必須な知識・スキルとしての経営数字	<p>リーダーが「経営数字」を実務に活用していく必要性、有効性を理解し、その実践のポイントについて学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーに求められる「利益感覚」「コスト意識」 ・経営数字を活用する有効性とその実践のポイント 	久保 道晴 久保公認会計士事務所代表
	10時30分～14時30分 (昼休 12時30分～13時30分)	経営数字の基本	<p>経営数字を活用する上で必要となる決算書の見方のポイントを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算書とは（意義・目的、種類と関係性、決算書の成り立ちなど） ・貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書とは（役割・必要性、構造、読み取れることなど） ・決算書の見方のポイント 	
	14時30分～16時30分	経営数字の実践的活用法	<p>明日から実践できる経営数字の活用法を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収益構造を把握するポイント ・補助金、融資や与信管理等に活かすポイント ・事業活動のPDCAサイクルの評価に活かすポイント ・事例から学ぶ実践的活用のヒント 	
	16時30分～16時40分	修了証書の授与		中小企業大学校担当職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
久保 道晴 (くぼ みちはる) 久保公認会計士事務所代表	2006年、公認会計士試験に合格し、あずさ監査法人（現 有限責任あずさ監査法人）に入所。2011年に退職、経営コンサルティング会社を起業し、税理士法人の経営にも参画。東日本大震災時の中小企業再生支援で後継者育成の重要性に気づき、事業を後継者育成に特化。「3つの資格（公認会計士・税理士・中小企業診断士）」で会計戦略・財務戦略・経営戦略の面から育成支援を行う。